

2015年12月4日

有限責任監査法人 トーマツ

News Release

テクノロジー企業成長率ランキング

2015年 第14回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」発表 中国企業とクリーンテック領域企業が躍進

- ー ランキング上位10社に中国企業が6社ランクイン、全500社中でも139社が受賞
- ー クリーンテック領域のランクイン企業が500社中48社と大幅に増加
- ー 1位は2年連続で韓国企業がランクイン
- ー 受賞した500社の平均成長率は前年比10ポイント増の415%と引き続き堅調に推移
- ー ソフトウェア領域の受賞企業数が前年比24%増加し、全事業領域中で引き続き最多

デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(DTTL)は2015年12月4日、アジア太平洋地域のTMT(テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション)業界の企業を対象にした、直近3決算期の収益(売上高)に基づく成長率のランキング、第14回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」を発表した。1位は成長率8,516%を記録した韓国の Devsisters Corp. が獲得、2年連続で韓国企業がトップとなった。

ソウルに本社を置く Devsisters は、モバイルゲームやゲームキャラクターの開発・提供を行うグローバルエンターテインメント企業であり、同社のゲームシリーズ「OvenBreak」は、北米や欧州を含む20カ国で絶大な人気を誇っている。また、「Cookie Run」シリーズは、エンドレスラン系を代表するゲームタイトルとしての地位を確立しており、現在までのダウンロード数は1億を超える。

Devsisters の共同経営責任者、Ji-Hoon Lee氏とJong-Heun Kim氏は次のようにコメントをしている。「2015年アジア太平洋地域テクノロジー Fast500で首位を獲得できたことは、大変に光栄なことです。当社はつねに最高の品質、イノベーション、創造性、そしてユーザー体験を提供することに注力してきました。そのことは、当社のどのゲームを見てもお分かりいただけると思います。今回のランキング受賞は、私たちがこれまで全社を挙げて続けてきたすべての努力を正当化するものであり、またさらなる成功に向けて順調に前進していることを示すものです。」

Devsisters が1位を獲得した一方で、今年の注目点は、中国企業とクリーンテック領域企業の存在感が増したことである。中国は全ての参加国の中でランキング500社中に最多の受賞企業を送り出し、上位10社中にはWuhan hi-target Digital Cloud Technology Co Ltd、Changzhou Yihutong Logistics Technology Co Ltd、Chongqing Yijifu Technology Co Ltdなどの6社がランクインした。またクリーンテック領域の受賞企業数は今年大幅に増加して過去最多となり、特に北アジア地域でこの領域に対する関心が高まっていることを示している。

デロイト アジア太平洋地域 TMT インダストリーグループリーダーであり、同地域でのテクノロジー Fast500 を主催する、有限責任監査法人トーマツ パートナーの中山一郎は、「2015 年にも Fast500 ランキングはアジア太平洋地域の著しい成長を示しました。中でも韓国企業が再び 1 位を獲得したこと、そして中国の存在感が年々増していることが印象的です」と述べた。

収益(売上高)成長の傾向

上位 500 社による平均収益(売上高)成長率は 415%となり、2014 年の 405%から着実に増加した。一方で受賞企業の売上高規模を見ると、2015 年の受賞企業のうち年間売上高が 1,000 万米ドル未満の企業は 2014 年の 342 社から 231 社へと著しく減少した。最も大幅に増加したのは売上高が 1,000 万~5,000 万米ドル規模の企業であり 2014 年の 108 社から 2015 年は 164 社に増加した。

「デロイト アジア太平洋地域 テクノロジー Fast500 は、企業の成長のバロメーターとなっています。このランキングデータは、それぞれの事業領域の趨勢などについて多くのことを示唆し、将来を形作る最新テクノロジーについての洞察を与えてくれます。今回見られたクリーンテック領域の成長のようなさまざまなトレンドを明らかにすることによって、これらの変化が地域や市場に与える影響を推測する手掛かりが得られます」と、中山は話した。

地域別傾向

ランキング 500 社における地域別の受賞企業数を見ると、中国は 2014 年の 100 社から大幅に増加して 139 社となり、今年も最多受賞を果たしている。台湾は 500 社中 86 社と前回の 90 社から減少した。

2015 年は地域別の企業数にいくつかの興味深い変化が見られた。インドは 2014 年の 90 社から大幅に減少して 55 社となった。日本(34 社)と台湾(86 社)でも受賞企業数が減少した。

その一方で存在感を増し続けている国もあり、オーストラリア(80 社)、ニュージーランド(54 社)、韓国(50 社)はいずれも対前年比で受賞企業数が増加している。

事業領域別傾向

ソフトウェア領域の受賞企業数は、前年から 35 社の増加を遂げて 181 社がランクインし、3 年連続、事業領域別で最多となった。本年度 1 位の Devsisters もこの事業領域に属している。

ハードウェア領域はランキング 500 社中 100 社が受賞して今年も 2 番目につけたが、2014 年との比較では 30 社減少した。またこれは 3 年連続の減少である。

クリーンテック領域の受賞企業は、2014 年の 13 社から 2015 年は 48 社と大幅に増加した。デロイト中国 TMT インダストリーのマネージングパートナー Po Hou は、「中国政府は 2030 年を期限とした新たな気候目標の達成に向けて努力しており、今後はさらなる炭素排出削減策だけでなく、再生可能エネルギーの開発支援策も講じられると予想されます。サブセクターに関しては、廃棄物処理や生物処理の展望は上向きですが、太陽光発電や風力発電の従来型企業は供給過剰により苦戦が予想されます」と述べた。

バイオテクノロジー、医薬品、医療機器を含むライフサイエンス領域は、前年の 33 社から 42 社に増加した。メディア領域(87 社)と通信領域(42 社)は、今年共に減少した。

未上場企業と上場企業

今年、未上場企業の数が著しく減少し(349社から297社へ)、前年までの傾向に変化が見られた。未上場企業が受賞企業全体に占める割合は、2014年には70%だったが、今年は59%にとどまった。

<2015年 テクノロジー企業成長率ランキング「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」の上位10社>

順位	企業名	所在地	事業領域	成長率
1	Devsisters Corp	韓国	ソフトウェア	8,516%
2	Wuhan hi-target Digital Cloud Technology Co Ltd	中国	ハードウェア	7,100%
3	Prospa	オーストラリア	ソフトウェア	6,971%
4	Cirrus Networks	オーストラリア	ハードウェア	5,571%
5	Changzhou Yihutong Logistics Technology Co Ltd	中国	メディア	5,250%
6	Chongqing Yijifu Technology Co Ltd	中国	通信	5,024%
7	Shenzhen iDreamSky Techology Co Ltd	中国	ソフトウェア	4,979%
8	Beijing YixinYixing automotive technical development services Co Ltd	中国	通信	4,332%
9	F1 Info Solutions & Services Pvt Ltd	インド	ハードウェア	3,961%
10	CapitalBio Technology Inc	中国	ライフサイエンス	3,892%

全500社のランキングは、www.deloitte.com/fast500asiapacific (英語)をご覧ください。

2015年「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」を受賞した日本企業34社

日本企業は、33位にランクインした株式会社バンク・オブ・イノベーション(成長率1,104%)を筆頭に、42位に株式会社アカツキ(906%)、70位に株式会社メタップス(598%)と、3社が上位100社にランクインした。Fast500ランキングを受賞した日本企業は全部で34社となった。

順位	企業名	事業内容	事業領域	成長率
33	株式会社バンク・オブ・イノベーション (未)	ゲームアプリの開発・運営・次世代ITプロダクト、サービスの開発	ソフトウェア	1,104%
42	株式会社アカツキ (未)	スマートフォンサービス、ソーシャルアプリの企画開発	ソフトウェア	906%
70	株式会社メタップス	スマートフォンアプリマーケティングのコンサルティング会社	ソフトウェア	598%

順位	企業名	事業内容	事業領域	成長率
125	株式会社アドベンチャー	メタサーチにより航空券等の一括検索が可能なオンライン旅行会社	メディア	338%
127	弁護士ドットコム株式会社	法律相談ポータルサイト「弁護士ドットコム」の運営	メディア	333%
130	株式会社セレス	スマートフォンメディア事業	メディア	316%
143	株式会社レントラックス	アフィリエイトサービスプロバイダ	メディア	292%
160	株式会社ジーニー（未）	広告収益最大化 PF「Geniee SSP」の開発・提供	ソフトウェア	265%
193	株式会社アイモバイル（未）	インターネット広告／アドネットワーク／アフィリエイトなど	通信	220%
195	株式会社 RS Technologies	シリコンウェーハの再生精密加工、モニターウェーハ販売	ハードウェア	219%
199	株式会社デザインワン・ジャパン	オールジャンルロコミ店舗検索サイト「エキテン」の運営	メディア	216%
212	株式会社オルトプラス	ソーシャルゲームの企画、開発及び運営	ソフトウェア	202%
222	メドピア株式会社	医師専用コミュニティサイトの運営、医師集合知サービスの提供	メディア	195%
233	株式会社アイリッジ	スマホ向けO2Oソリューションの提供、アプリ開発、マーケティング支援	ソフトウェア	190%
238	GMO TECH 株式会社	内製技術によりアプリ導入広告・SEO・アプリ開発 ASP を提供	メディア	187%
254	株式会社アイアンドシー・クルーズ（未）	住まい領域・自動車領域におけるメディアプラットフォーム事業	メディア	178%
272	株式会社 SHIFT	ソフトウェアの品質保証、テスト事業	ソフトウェア	169%

順位	企業名	事業内容	事業領域	成長率
275	株式会社じげん	ライフメディアプラットフォーム事業	メディア	166%
277	ソーシャルワイヤー株式会社 (未)	ニュースワイヤー事業、インキュベーション事業	通信	165%
283	株式会社ファーストロジック	不動産投資専門のポータルサイト運営	メディア	163%
289	株式会社マーケットエンタープライズ	拡大を続ける市場でITを駆使した安心のリユースサービスを展開	メディア	160%
294	株式会社 Speee (未)	Web マーケティング事業、インターネットメディア事業	通信	156%
325	株式会社エスキュービズム・ホールディングス (未)	産業リノベーション	ソフトウェア	140%
336	株式会社バイキューブ	ビジュアルコミュニケーションサービスの企画・開発・販売・運用	ソフトウェア	133%
342	ターゲッティング株式会社 (未)	メディア企画から収益化までを支援するイノベーションパートナー	メディア	132%
352	株式会社ファインズ (未)	Web 予約システム、Web 予約メディアの開発・運営	ソフトウェア	127%
375	株式会社ウフル (未)	クラウド SI/デジタルマーケティング/IoT・ビッグデータ	ソフトウェア	120%
430	株式会社フィックスターズ	マルチコアプロセッサ関連事業	ソフトウェア	104%
454	株式会社アトラエ (未)	Green、TalentBase の運営、その他新規事業	メディア	96%
467	株式会社ハーツユナイテッドグループ	ソフトウェアの不具合を検出・報告するデバッグサービス等	ソフトウェア	93%
469	株式会社テラスカイ	クラウドに特化したシステム開発、サービス開発提供	ソフトウェア	92%
479	株式会社エイチーム	スマートフォンアプリや比較・予約サイトの企画・開発・運営	通信	89%

順位	企業名	事業内容	事業領域	成長率
483	株式会社 GOOYA (未)	システム開発、保守・運用、ソフトウェア第三者検証	ソフトウェア	88%
496	株式会社 VOYAGE GROUP	アドテクノロジー事業、メディア事業	メディア	85%

* (未) は未上場企業、それ以外は上場企業を示す(2015年9月末時点)。

【デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 とは】

テクノロジーFast500 は、国際会計事務所組織 デロイト トウシュ トーマツ リミテッドが、TMT(テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション)業界の急成長企業を、世界 3 極(アジア太平洋地域、北米地域、EMEA 地域)の地域レベルで顕彰するプログラムです。2015 年で 14 回目を迎えた「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」は 2002 年に開始、日本は初年度から参加しています。ランキング基準は、直近 3 決算期(北米地域、EMEA 地域は直近 4 決算期)の収益(売上高)に基づく成長率としており、現在はオーストラリア、中国、インド、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、台湾から、上場、未上場を含む様々な規模の企業が参加しています。ランキング対象となる事業領域は、①半導体や部品・コンピュータ、周辺機器等を含むハードウェア、②アプリや各種管理運用システムを含むソフトウェア、③インターネットやクラウドサービスを含む通信、④広告やマーケティング、E コマースを含むメディア、⑤バイオや製薬を含むライフサイエンス、⑥再生技術やエネルギー貯蔵、機器を含むクリーンテック、以上の 6 領域としています。

【本プログラムで開示されている情報について】

この情報は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、有限責任監査法人トーマツやデロイト トウシュ トーマツ リミテッド は、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したり、または内容を保証したりするものではありません。

【参考情報】

「アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」の詳細 www.deloitte.com/fast500asiapacific

「北米地域テクノロジー Fast500」の詳細 www.deloitte.com/us/fast500/

「EMEA 地域テクノロジー Fast500」の詳細 www.deloitte.co.uk/fast500emea/

<問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ 広報室

TEL: 03-6720-8090

Email: prese-release@tohmatu.co.jp

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人および DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 8,500 名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約 220,000 名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited